

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

「和の魂」に基づき、安心・安全・信頼の絆作りを追求し、会社の発展と社会に貢献する

② 中長期の経営戦略

1. 事業基盤の強化・再構築

AI利活用によるソフトウェア開発の生産性向上、プロジェクトマネージャー人員の増加、自社クラウドサービスとスマート農業への資本投下強化

3. 人的資本への積極投資

社内教育制度の再整備、従業員エンゲージメント向上、従業員スキルの可視化と戦略的投資、快適なオフィス環境整備と職場づくり

2. ソリューション提案の推進

パートナー企業と共に高付加価値ソリューション提案を拡大。企業DX化やシステム刷新への対応体制構築。NFCを活用したマーケティングツールで新規顧客基盤を拡大

4. 既存事業の深化と重点注力

ソフトウェア開発の既存取引先との協業強化。クラウドサービスとスマート農業（i-農業[®]）をソフトウェア開発に並ぶ収益の柱として拡大

③ 対処すべき課題

① 既存事業の深化と新規事業拡大

- ・ソフトウェア開発で既存顧客との協業体制を強化
- ・高度な技術力を持つエンジニア育成を推進
- ・クラウドサービスとスマート農業の収益柱化

② 人的資本への投資強化

- ・中途採用強化など人材確保手段の多様化
- ・教育・育成投資の積極実施
- ・人事制度をはじめとする各種制度の改善

③ AI・RFID技術の事業展開

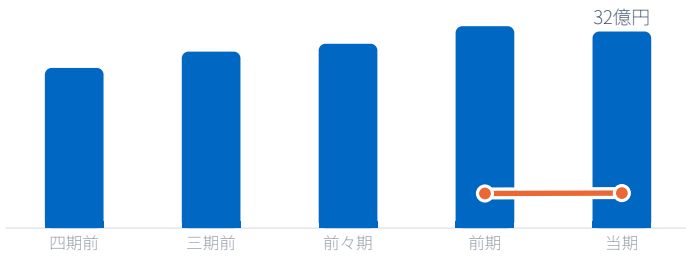
- ・生成AIを利活用できるエンジニア育成
- ・NFCを活用したマーケティングサービスで新規顧客を開拓

面接で使えるポイント

- ・2027年創業50周年を節目として第二創業期での変革を推進する「DCX 2030」中期経営計画に参画できる
- ・ソフトウェア開発・クラウドサービス・スマート農業の3事業領域で高度な技術力を活かせる環境がある
- ・AI利活用やスマート農業（i-農業[®]）など社会課題解決と技術革新を両立する事業に携わることができる

証券コード 3816

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
32億円営業利益率
17.8%財務健康度
85点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 44.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
616万円

情報・通信業内 377位/592社

平均年齢
42.6歳

情報・通信業内 91位/593社

平均勤続
19.2年

情報・通信業内 10位/593社

女性管理職
0.0%

情報・通信業内 368位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 41位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 自社農園で栽培したトマトが「第5回 全国ミニトマト選手権」に

